

初期研修医（ジュニアレジデント）		
1	診療科名	腎臓外科
2	診療科紹介	腎臓疾患の総合的な診療を行う腎臓センターの外科部門を担当しています。内科部門と連携し、腎炎から透析、透析合併症治療、腎移植に至るまでの一貫診療を行うとともに、腎疾患の外科的治療を担当しています。腎泌尿器外科、一般外科をベースにした腎移植、腎血管外科、透析療法に精通する専門医の育成に努めています。また初期研修では広く、これらの診療を修練します。
3	臨床研修指導医	岩見大基
4	研修概要（特徴）	腎臓センター外科部門を担当し、腎移植、腎血管外科、腎不全外科（シャント、腹膜カテーテル手術）、外科的腎疾患（血管病変、嚢胞腎、透析腎癌、移植後腎癌）、腎泌尿器鏡視下手術などの診療を行っています。研修では腎泌尿器診療の基本、部門特有の手術手技（腎血管外科、鏡視下手技）の基本や術前術後管理（血液浄化療法を含む）、さらに腎移植においては免疫抑制療法を学びます。
5	研修内容（方略）	附属病院において腎不全外科診療の基本的知識の習得、基本手技を修得する。また腎移植、腎血管外科、血液透析用アクセス（シャント）作製術、腹膜カテーテル手術、外科的腎疾患（血管病変、嚢胞腎、透析腎癌）、腎泌尿器鏡視下手術に助手として携わり、術前・術後管理も研修する。透析研修も開始し、腎不全に対する腎代替療法を広く学ぶ。
6	到達目標	(1)一般目標（GIO）： 一般外科手術の基本的な知識と手技を理解し習得する。腎代替療法の種類と治療法を理解する。
		(2) 個別目標（SBO）：①輸液の管理ができる。②腎機能検査から患者の病態を把握できる。③一般外科に必要な基本的知識を習得する。④結紮縫合ができる。⑤創部処置ができる。⑥免疫抑制薬の種類と使用法を理解する。
7	週間スケジュール	
7-1	月曜日（午前）	病棟業務、透析研修
7-2	月曜日（午後）	病棟業務
7-3	火曜日（午前）	病棟業務、外来診療助手、透析研修
7-4	火曜日（午後）	病棟業務、症例カンファレンス
7-5	水曜日（午前）	手術
7-6	水曜日（午後）	手術
7-7	木曜日（午前）	手術
7-8	木曜日（午後）	手術、腎移植カンファレンス
7-9	金曜日（午前）	病棟業務、外来診療助手、透析研修
7-10	金曜日（午後）	病棟業務
8	経験できる症例	腎移植（生体腎移植、献腎移植）、腎不全外科（腎不全の診療に必要な外科治療、腎不全にともなう合併症の外科治療、血液透析アクセス（シャント）造設、腹膜透析カテーテル挿入、透析治療にともなう透析腎癌や多発性嚢胞腎に対する外科治療、腎血管性高血圧・腎動脈狭窄・腎動脈瘤等の血管病変に対する腎血管外科手術などの研修が可能である。
9	指導医からのメッセージ	泌尿器科研修に加え、腎不全関連（腎移植、透析療法）の研修を行うことの出来る施設は数少なく、これらの内容のある充実した研修が可能です。現在、本邦には約30万人の慢性腎不全患者がおり、透析や腎移植による治療を必要としています。自治医科大学附属病院には腎臓センターが開設されており、腎臓内科と共にこれらの診療に当たっております。そして、腎臓外科では外科的側面から診療、研究を進めております。初期研修時でのこれらの領域の研修は将来どの領域を専攻しようとも有益となるでしょう。